

春光懇話会会報
Wave21

2022.11

No. **182**

特集 わが社のイチ推しトピックス



<http://www.shunko.jp>

トップインタビュー

春光会23社の社長にご登場いただき、ご自身のプロフィールを語っていただきます。生い立ち、お若い頃の思い出、会社生活のこと等々、いろいろとお伺い致します。
今回は日産化学 八木社長にインタビューさせていただきます。よろしくお願いいたします。

日産化学 代表取締役 取締役社長 八木 晋介

生年月日 1962(昭和37)年6月13日
出身地 富山県
出身校 東北大学工学部
略歴 1985年 日産化学入社
2013年 小野田工場次長
2016年 執行役員 袖ヶ浦工場長
2018年 常務執行役員 生産技術部長
2020年 専務執行役員 生産技術部長
2020年 取締役専務執行役員 生産技術部長
2021年 代表取締役 取締役社長
趣味 ゴルフ、テニス、家庭菜園

——少年時代はどんなお子さんでしたか？

富山市の生まれですが、周りは田んぼだらけの田舎。野原で野球やサッカーをしたり、稲を刈った後の田んぼを裸足で走り回ったりしていました。陸上競技も好きで、友だちと競争していました。タイムが伸びたり、記録が出たりするのが楽しかったですね。陸上の連合運動会では小学校の代表に選ばれたんですよ。部活動は中学、高校とバスケットボール。大学でも同好会ですが2年までやっていました。

——大学の専攻は化学工学ですね？

最初は医者になりたいと思っていましたが、途中からプロセスエンジニアに興味を持ち始めました。高校に入って、医学にも興味はあったのですが、モノづくりにより興味を惹かれるようになり、エンジニアリングとか、工場などを建設する方に切り替えたんです。大学では工場の生産技術のベースになるような研究をしていました。「早くデータを取らないと論文が書けないぞ」と先輩に尻を叩かれながら徹夜したこともありました。

——入社はその流れだったのですか？

大学の助教授の同級生に日産化学の先輩がいて、「一度工場を見に来ないか」と誘われました。当時、その工場では、高温高圧下で液体と気体を分離・共存させる気液平衡という技術や、炭酸ガスで圧力を上げて石油から有効成分を取り出す超臨界抽出という技術を研究していて、強く惹かれました。しかも、工場の建設業務にも関われる。こんなチャンスにそうは巡り合うことはできないだろうと思い、入社を決めました。

その見学先が富山工場のメラミンの生産現場。

実は今年、そのメラミン生産が67年の歴史に幕を下ろすことになりました。6月に停止式典があり、私が自らスイッチオフしたのですが、入社を決めた工場の幕引きをまさか自分でやるなんて…。運命というか、感慨深いものがありました。

——入社後はさまざまな製造・生産の現場を見てきたとお聞きしています。

先輩からの「見に来ないか」という話の中には、現場のスタッフが1人欲しいという意味合いもあったのでしょうか。入社後は富山工場に配属され、メラミンの生産技術スタッフとして、プラントの管理、工場の管理、増強・増産などに携わりました。海外に技術輸出できないかというスタディもやらせてもらいました。マレーシアやインドネシアなど天然ガスや燃料が安い土地を求めて調査したり、先方の会社と議論を進めたり。結局実現しませんでした。良い経験をさせてもらいました。その後は富山工場全体の生産技術を見るセクションに異動。入社から約14年間、富山工場で化学品に関わっていたこととなります。

次の赴任先は、山口県にある小野田工場の医薬品製造現場。品質保証やGMPというガイドラインづくりに取り組んだり、新しい医薬品工場を2棟建設するなど、約15年間勤めました。その後の2年間は、袖ヶ浦の工場長として機能性材料に関わりました。そして会社の事業全体を生産技術部門として見てきた経歴を持って、2018年に本社勤務となりました。

本社では生産技術部長として、5つの全工場の設備、投資計画、安全管理、工場技術者の人材育成などに取り組みました。富山工場で習得した化学品の生産技術、生産プラントの設備設計、小野田

工場で経験した医薬品の品質保証の上乗せ、袖ヶ浦工場での機能性材料生産で培ったスピード感や顧客目線などそれぞれで学んだすべてを集約させて行うことにとてもやり甲斐を感じました。本社、事業部、工場など、さまざまな部署とコミュニケーションを取り、時には意見をぶつけ合うこともありましたが、包括的な見方、事業部目線、工場生産技術とのコネクションなど、それまでの経験が役立ちました。もちろん、社長になってからもその経験が役にたっています。

—これまでの経験の中で特に印象に残っているエピソードはありますか？

生産現場のスタッフを務めた期間、製品中に髪の毛1本と布の繊維がほどけて混入したことがありました。たいへんなミスです。急いで対応しましたが、「八木のところで髪の毛が100本入った」という噂が社内で飛び交ったんです。

最初は「1本なのになぜ100本に？」と思いましたが、考えてみれば1本も100本も製品をつくる上では同じミス。噂には反発しませんでした。大騒動にもなりましたし、お客様にご迷惑もおかけしました。これは責任者として次に何をしなければいけないか、従前に比して「しっかり品質保証に取り組み」というメッセージだと受け止めて、徹底的に体制の見直し・強化を図りました。

顧客等から監査を受けますが、効果が現れてきて、指摘される事項が減ってきました。混入は本当に大きなトラブルでお客様にも多大なご迷惑をお掛けしましたが、恒久的に社内の文化を変えるきっかけになったと思っています。

入社式でも話している失敗エピソードです。

—オフの過ごし方を教えてください。

静と動の両方で取り組んでいることがあります。動はテニス、ゴルフ、海釣り。静の方は貸し農園で農作物をつくっています。広さは約10坪、多い時には一度に22種類くらい育てたことがあります。

最近アナログのレコードも聴いています。もともとレコードを持っていましたが、さらに買い足して、レコードプレーヤーも新しく買いました。デジタルに慣れているので、レコード盤をA面からB面にひっくり返すのはちょっと面倒ですが、それもまた良いものです。

ミニ盆栽も楽しんでます。ゴルフへ行った時、落ちていた松ぼっくりを拾ってきて、中から種を採って植えたら芽が出ました。モミジやブドウの種を入れて芽が出たこともあります。ベランダでできるので、お勧めです。



畑作の様子



趣味のテニス。日産化学のテニス部にも所属。

—若い人たちにメッセージをお願いします。

何かモノを動かそう、コトを動かそうと思ったら、本質を一致させることが大事です。本質がずれているといくら議論しても平行線のまま。個人で動こうとしても誰も賛同してくれません。本質を一致させると、それが推進力や機動力になります。

もう1つは、仕事の中、特に新しい変化を生み出す際に楽しみを見出してほしい。楽しみはドライビングフォースになるので、仕事も動きます。その際に大事なのは、良きライバルを意識すること。敵対的なライバルではなく、「あの人は自分にはない良いパフォーマンスを持っている」というところを見つけて、良きライバル意識をもって自分をどう成長させていくか考えることが大事だと思います。

私は去年から工場、研究所、営業オフィスなどを個別訪問し、若手と対話する時間を設けています。私が若い頃は当時の社長になかなか言えなかったと思うんですが、皆さん活発にいろいろ聞いてくる。当社はもともと組織の壁が低く、透明性もある社風です。若い人たちにはこれまで以上にもっと積極的に自分の意見を出して、経営に対しても疑問に思っていることをどんどん聞いてきてほしいと思っています。



2022年度 会員総会に代えて 今後の春光会・春光懇話会の 活動について

春光会・春光懇話会会長
日立製作所名誉会長 川村 隆

私は2019年9月以降、春光会・春光懇話会の会長を拝命している日立製作所名誉会長の川村隆です。各方面での努力によりコロナ疾病対応がかなりの程度落ち着いてきた現在、ポストコロナの社会につき種々の検討が進みつつありますが、ここで春光会・春光懇話会の活動につき考えてみたいと思います。

特に、構成会社の社長さん同志・役員さん同志・幹部社員同志の懇親・事業改革・人材育成等の相談に関して、であります。

その前提に今後の日本がどうなるか、との問題があります。もし日本の産業・企業が頑張っても経済を成長させ得ず、現在のように欧米の成長に劣後する姿が常態化してしまうと、国の財政逼迫は深刻になり、皆保険制度や年金制度の維持は困難になることまでありえそうです。IT・AI進展のなかで雇用ミスマッチが拡大すると人材格差となるし、財政逼迫でインフラ整備が遅れると老朽化による事故が多発します。医療・技術が進歩せず健康寿命が延びなければ、労働人口の急減で経済成長を阻害します。世界のテクノロジーへの日本の劣後が続くと企業や高度人材が海外流出し産業が空洞化します。すなわち山積みの問題を先送りすれば、例えば2050年頃には、日本は不安で安全が保たれない社会になる可能性が大きいのです。

それでは、そうならないために、どう対応すれば日本があたりき姿を体現できるのか？ まずは、日本の経済・社会の3大構成要素、則ち、①個人・家計、②産業・企業、③政府のそれぞれに役割が分かります。①は個人が社会に貢献できる価値観・能力をそれぞれが広い意味での教育の中で磨き、需要創出と高度人材を②に提供する役割。②は雇用創出と賃金増加と教育支援そして企業の成長・企業価値の向上でそれに応える役割。③からは、①に制度・セーフティネット・インフラ・教育支援で、②にはビジネス環境整備・教育支援でそれらに応え、対価として税金等を徴収する、という形で、3者間のつよい連携作業が効果を出せるのです。いずれも難事業ですが、それらが上手くま

わって初めて、世界から尊敬され羨ましがられる日本、あたりき日本を保つことが可能になります。

これらの話の中で、人材教育の話が頻出しました。日本企業および従業員が社業としてあるいは自己実現のために、生涯の各段階で自身を再教育すること、リカレント教育、国内外越境留学・留職などです。現状の高等教育の改革も大切ですが、社会に出てからの継続教育・自己実現教育・企業内教育も勝るとも劣らずに大切です。

これからやっと本題に入ります。春光会・春光懇話会の構成会社の職種は、情報産業、エネルギー、材料産業、水産加工、輸送、金融保険、建設、工事他と多岐にわたっています。自社の企業改革・人材改革のタネは思いもかけない他業種の中に潜んでいることも多いのです。日立製作所のデジタル事業IT/AIは、日本国有鉄道から列車自動運行管理システムを創設したいとの相談を受け、エネルギー・産業部門の大みか工場と情報部門のソフト工場とが謂わば「異業種統合」して作り上げたのが発端で、今は他産業用にも拡大応用し、日立の主幹事業に育っています。自分の現有事業内だけで頑張るより早く大きい事業を誕生させようのです。春光会構成会社の社長会では、2021年に「社会保障」2022年に「モビリティ次世代」をテーマに課題や解決法の共有の社長会合を致しましたが、コロナ中でもあり、懇親はささやかなものになりました。事業協議会の方ではさらに多くのテーマでの相互検討が進みました。コロナが落ち着く今後においては、社長さん同志、役員さん同志での懇親や相談をさらに深めていただき、各社間での人材の往来や事業の往来を深めていただくとよろしいと考えます。春光会は、散発的な異業種会合ではなく、継続的な会合ですので大きな人材交流や事業交流に繋がらう、と考え、社長さん同志・役員さん同志のお付き合いを常態化いただきたいのです。今後とも皆さま方の企業の形態は大きく変化し続けると思いますが、その場合でも幅広のお付き合いは特に経営幹部には重要でありますので、よろしくご配慮ください。

春光会会員名簿 2022年11月現在

会社名	役職	氏名
(株)日立製作所	会長	東原 敏昭
	社長	小島 啓二
	◎名誉会長	川村 隆
日産化学(株)	会長	木下 小次郎
	社長	八木 晋介
SOMPOホールディングス(株)	会長	櫻田 謙悟
	社長	奥村 幹夫
	特別顧問	二宮 雅也
損害保険ジャパン(株)	◇会長 社長	西澤 敬二 白川 儀一
日産自動車(株)	○社長	内田 誠
	副社長	坂本 秀行
ENEOSホールディングス(株)	社長	齊藤 猛
	特別理事	内田 幸雄
	名誉顧問	高萩 光紀
	○名誉顧問	松下 功夫
ENEOS(株)	社長	齊藤 猛
JX石油開発(株)	社長	中原 俊也
JX金属(株)	社長	村山 誠一
	イグゼクティブエー	大井 滋
日本水産(株)	社長	浜田 晋吾
	Executive Advisor	的埜 明世
日油(株)	社長	宮道 建臣
(株)ニチレイ	社長	大櫛 顕也
日立造船(株)	会長	谷所 敬
	社長	三野 禎男
	顧問	古川 実
日立金属(株)	会長兼社長	西山 光秋
昭和電工マテリアルズ(株)	会長	丸山 寿
	社長	高橋 秀仁
	名誉相談役	田中 一行
UDトラックス(株)	社長	丸山 浩二
日立建機(株)	社長	平野 耕太郎
	相談役	辻本 雄一
三菱HCキャピタル(株)	会長	川部 誠治
	社長	柳井 隆博
	◇特別顧問	三浦 和哉
(株)日立ハイテク	社長	飯泉 孝
	相談役	宮崎 正啓
	名誉相談役	久田 眞佐男
日産車体(株)	社長	吉村 東彦
(株)日立物流	会長	中谷 康夫
	社長	高木 宏明
	名誉相談役	鈴木 登夫
SOMPOひまわり生命保険(株)	社長	大場 康弘
(株)NIPPO	社長	吉川 芳和

[注] ◎会長 ○副会長 ◇幹事

春光懇話会会長・副会長 2022年11月現在

	会社名	役職	氏名
会長	(株)日立製作所	名誉会長	川村 隆
	日立造船(株)	顧問	古川 実
副会長	ENEOSホールディングス(株)	名誉顧問	松下 功夫
	三菱HCキャピタル(株)	特別顧問	三浦 和哉
	日本水産(株)	Executive Advisor	的埜 明世
	損害保険ジャパン(株)	会長	西澤 敬二
	日産自動車(株)	社長	内田 誠

事業協議会会員名簿 2022年11月現在

会社名	会員名	
(株)日立製作所	代表執行役 執行役専務CMO	執行役常務 Deputy CHRO
	長谷川 雅彦	田中 憲一
日産化学(株)	取締役常務執行役員	執行役員
	松岡 健	川島 渡
損害保険ジャパン(株)	常務執行役員	常務執行役員
	高山 知士	中尾 公哉
日産自動車(株)	専務執行役員	理事 渉外担当役員
	田川 丈二	後藤 収
ENEOSホールディングス(株)	常務執行役員	
	染谷 喜幸	
ENEOS(株)	常務執行役員	常務執行役員
	香月 有佐	染谷 喜幸
JX石油開発(株)	取締役 副社長執行役員	取締役 常務執行役員
	田中 晃	白井 智
JX金属(株)	執行役員	執行役員
	小松崎 寛	諏訪邊 武史
日本水産(株)	取締役常務執行役員	執行役員
	山本 晋也	馬場 太朗
日油(株)	常務執行役員	常務執行役員
	石黒 秀史	沢村 孝司
(株)ニチレイ	取締役執行役員	取締役執行役員
	竹永 雅彦	田邊 弥
日立造船(株)	常務取締役	執行役員
	芝山 直	石川 英司
日立金属(株)	代表執行役 執行役常務	執行役
	田宮 直彦	増田 久己
昭和電工マテリアルズ(株)	執行役員	取締役執行役員CHRO
	石井 義人	今井 のり
UDトラックス(株)	バイスプレジデント	バイスプレジデント
	柴崎 徹	金丸 隆宏
日立建機(株)	執行役専務COO	執行役常務CHRO
	先崎 正文	豊島 聖史
三菱HCキャピタル(株)	専務執行役員	専務執行役員
	竹田 真史	竹本 雅雄
(株)日立ハイテク	代表取締役 専務執行役員	取締役 専務執行役員
	谷口 昌弘	禰寝 義人
日産車体(株)	取締役 専務執行役員	CCO
	小滝 晋	牛込 正明
(株)日立物流	執行役専務	執行役常務
	佐藤 清輝	西川 和宏
SOMPOひまわり生命保険(株)	取締役常務執行役員	執行役員CSO
	岩切 健一	金光 裕右
(株)NIPPO	取締役常務執行役員	執行役員
	和田 千弘	内山 尚典

新製品・新商品 紹介

SOMPOケア

10月よりSOMPOケアの新ブランド『ラヴィーレレジデンス』に2事業所が加わりました！

洗練された空間を特長とし、高品質な自由とゆとりに満ちたサービス付高齢者向け住宅『SOMPOケア ラヴィーレレジデンス湘南辻堂』と『SOMPOケア ラヴィーレレジデンス戸塚』の2事業所が加わりました。

ご入居者様に寄り添うコンシェルジュによる、日常のお困りごとや将来の相談、日々のゆとりやつながりづくりなど親身になって幅広く対応いたします。



ラヴィーレレジデンス湘南辻堂 外観



ラヴィーレレジデンス戸塚 外観



ラヴィーレレジデンス湘南辻堂 モデルルーム (1LDK)



ラヴィーレレジデンス戸塚 モデルルーム (1R)

「資料請求」や「見学のご相談」もお気軽にお電話ください。

問合せ先 **0120-155-703**

受付時間 午前9時から午後6時（土・日・祝日も受付）※年末年始は除く

QRコードから
SOMPOケアの
ご案内が
ご覧になれます



特集 わが社のイチ推しトピックス

モノ、ヒト、サービス、情報などが目まぐるしく進歩し、世の中のトレンドも移り変わりが激しい現代。そのような時代に打ち出しているもの・力を入れていること・推し進めている取り組みなど、各社がいま「イチ推し」したいトピックスをご紹介します。

日立金属

変化する世に応じた、日立金属の「新たな」働き方

COVID-19の影響が拡大する中で、日立金属では、本社・支社等でテレワークを推進し、生産拠点においても安全安心で効率の良い働き方を追求してきました。2020年10月には「アフターコロナ検討委員会」を立ち上げ、本社・支社等での出勤率40%以下を前提とした働き方の見直し、単身赴任の解消、オンライン環境下での職場コミュニケーションの充実などの施策を進めてきました。これらの取り組みは、生産性の向上を実現するだけでなく、多様な人材の活躍推進にもつながると考えています。

特に、テレワークの推進にあたっては、COVID-19の影響が拡大する前からシステム面での対応を進めていました。そのため、大都市圏を中心に出勤が大幅に制限された際は、スムーズにテレワークに移行できました。具体的には、2018年にクラウドをファイルサーバーの代替として導入し、社外からのデータアクセスが安全にできるようにしました。さらに、2019年には、会議、通話、チャットなどができるコミュニケーションツールを導入し、場所を選ばない業務コミュニケーションを可能としました。また、押印等のための書類回覧は、紙やメールでのやりとりを削減するために、ワークフローシステムを開発

しました。ワークフローは、クラウドと連携させて帳票回覧することを可能とし、ハンコレス・ペーパーレス化を実現しました。

このような取り組みと並行して、2022年5月には本社を東京都江東区へ移転しました。新本社は、創造性を高めるオフィス、コミュニケーションの充実、スペース効率化をコンセプトとしており、フリーアドレスの導入やコラボレーションエリアの新設など、テレワークと相性の良い新たなオフィス環境を整備しました。また、Faxとクラウドを連携させ、出社せずともFax閲覧を可能にし、また、複合機でスキャンした書類データもクラウドへ直接保存できるようにすることで、さらなるペーパーレス化を進め、31台あった複合機を6台に削減することもできました。

日立金属グループでは、これらの働き方改革をスタートして以降、クラウドやワークフローなどの利用が進み、2021年度には、グループ全体で月間207,000時間の業務削減を達成しました。今後も引き続き働き方改革を進め、多様な人材が活躍することで、当社のめざす姿「持続可能な社会を支える高機能材料会社」を実現していきます。



▲本社移転に伴い、オフィスも働き方改革に応じたレイアウトに刷新。

お米を使った新食材「ごはんのみらい」

ニチレイは、2022年1月にお米を使った新食材「ごはんのみらい」を発売しました。

「ごはんのみらい」は、独自の技術でお米由来の素材を加工することで、糖質を50%カットし、低カロリーで高食物繊維を実現した新しい主食です。専用WEBサイトでは、管理栄養士監修の栄養素診断により、個人に最適な栄養素をお知らせするサービスや健康に役立つコンテンツもご利用いただけます。お湯を注ぐだけの簡単調理で忙しい方でも手軽に健康管理が可能です。

「ごはんのみらい」とは

お米を粉末状にし、米由来の食物繊維(レジスタントスターチ)を加えて作っています。通常の白米1食分と比べて、糖質を50%カットし、食物繊維は約10倍*を含有。馴染みのあるお米の形をしていますが、まったく新しい主食です。

*精白米白めし140gと「ごはんのみらい」1袋(調理後)に含まれる栄養素を比較



商品概要

商品名	ごはんのみらい
内容量	50g/袋
ラインアップ	全6種類 ・「プレーン」 ・「栄養素+」(+亜鉛、+鉄、+カルシウム、+葉酸、+ビタミンC の計5種類) 「栄養素+」は、プレーンをベースにマルチビタミンと不足しがちな栄養素をプラスしています。

商品の詳細はこちらから。
<https://gohannomirai.jp/>



企業で働く人の健康課題解決に向けたヘルスケアサービスの開始

SOMPOひまわり生命は、お客さまの万が一と毎日の健康を応援する「健康応援企業」の確立をビジョンに掲げ、保険本来の機能(Insurance)に健康をサポートする機能(Healthcare)を加えた「Insurhealth® (インシュアヘルス)」を提供しています。

今般、「健康経営」「女性活躍」といった、企業における従業員の健康課題解決のニーズが高まっている背景から、企業で働く従業員の健康増進やエンゲージメント向上、健康的に働き続けられる環境づくりを目的とした、2つのヘルスケアサービスをリリースしました。

一つ目は女性のからだ・健康の悩みをテクノロジーで解決する“Femtech(フェムテック)”に着目し、健康やキャリア面などあらゆる悩みを紐解き、それぞれの女性が理想とするライフデザインを支援するサービス「リンククロス ライフイズ」

Linkx Life is

19:35
リンククロスライフイズ

LINEお友だち追加
ありがとうございます

リンククロスライフイズを知る

ライフデザイン
リスクチェック

専門チャット
ヘルムン検査キット
お問い合わせ

メニュー

利用者の行動

- ホルモンがライフデザインに与える影響を知る
- 自身の理想の人生とからだの状態を確認
- 提示された疾病リスクを踏まえ理想のライフデザインを明確化
- 毎月のアドバイスで生活習慣を改善、各種コメントで定期的にライフデザインを見直す

女性従業員向けサービスをパッケージでご提供

ライフデザイン教育セミナー	ライフデザイン	ヘルスケア専門家チャット	Coming soon
記事配信	リスクチェック	Coming soon	
	ホルモン検査	Coming soon	
		Coming soon	

※隔次月ペース予定

フィードバックレポートで効果検証が可能

「リンククロス ライフイズ」です。ライフデザイン機能やリスクチェック機能、さらには専門家相談機能など、さまざまなコンテンツで働く女性の人生全般を支援します。

二つ目は生活習慣と血糖変動の関係を知らることができ、能動的な生活習慣改善のきっかけを提供するサービス「リンククロス 血糖コーチング」です。健康診断などでは知ることのできない日常生活における血糖値の変化を把握し、原因や改善方法を知ることが可能となります。グルコース値の常時測定が可能なデバイスを用いてグルコース値をリアルタイムで可視化し、目標範囲を超える場合などに、測定値に応じたメッセージを的確なタイミングで発信することで、自身の生活習慣と血糖変動の関係に気づき、生活習慣の改善に繋がります。

Linkx 血糖コーチング

参加者の行動

気づき → 食事 → 測定 (デバイス使用) → 気づき → 改善行動 → 食事 → 測定 (デバイス使用) → ...

血糖コーチングがサポート

自分の血糖トレンドを知る
何を食べたら血糖値スパイクが起きるか？

自分に合う改善行動は？
どんな食事の取り方でスパイクが起きないか？

効果を体験
改善行動を試し血糖値を測定効果を体験

自分に合う改善方法を知る
スパイクが改善したその方法を継続、ダメならまた試す...

試す

今後も当社は「健康応援企業」として、お客さまの安心・安全・健康に資する最高品質の商品・サービスを提供し、社会に貢献してまいります。

問合先 事業企画部 ☎03(6742)2170

電気自動車(EV)でカーボンニュートラル社会の実現を目指す

待望の新型軽EV「日産サクラ」誕生！ EVラインナップを充実

日産自動車は、今年6月、新型軽の電気自動車「日産サクラ」の販売を開始しました。EVのパイオニアとして、長年にわたり培ってきた電動化技術をフル投入したサクラは、発売以来、軽の常識を覆す力強く滑らかな走りに加え、小回りの利く使いやすさと洗練されたデザイン等により、多くのお客さまから好評を得ています。

日本の自動車市場の4割は軽自動車です。サクラが、日本市場の常識を変えるゲームチェンジャーとなり、EVの普及促進に弾みをつける存在となることを確信しています。

世界に先駆け2010年に発売した「日産リーフ」を始め、「日産アリア」「日産サクラ」と3つのEVラインナップが揃った2022年。日産は、今年を改めてEV元年と位置付け、更なるEV普及に取り組んでいきます。



日産リーフ



日産アリア



日産サクラ

日本電動化アクション「ブルー・スイッチ」の取り組みを推進

EVの最大の特長は、大容量バッテリーを搭載した「走る蓄電池」として、走行中以外にも価値を発揮することです。例えばリーフの場合、一般家庭の約4日分の電力を賄うことが可能です。

日産は、EVが地球温暖化のみならず、社会の“インフラ”として、社会課題を解決する役割を果たすと考え、2018年から日本電動化アクション「ブルー・スイッチ」を展開しています。

全国の自治体や企業等、多くのパートナーと共に取り組んでいる取組みは、環境、災害対策、エネルギー・マネジメント、観光、地方での交通課題等多岐にわたり、その件数は、189件（※）にも上っています。

（※2022年9月8日現在）

今後もEVならではの新たな価値やワクワクを提供し続けるとともに、カーボンニュートラル社会の実現を目指し、ブルー・スイッチ活動を推進していきます。



▲停電時の電力供給や観光・ワーケーションでのEV活用事例



▲EVの充放電システムを活用したエネルギーマネジメントシステムの実用化検証（福島県浪江町）

「サステナブルカッパー・ビジョン」の策定

JX金属は、「サステナブルカッパー・ビジョン」を策定いたしました。これは、銅がカーボンニュートラルの実現に不可欠な脱炭素資源であることを改めて認識し、「サステナブルな銅」の供給とその進化に向けた施策を示したものです。

そもそも、「なぜカーボンニュートラルの実現に銅が必要なのか？」という問いに対しては、(図1)のような様々な例が挙げられます。銅の需要が長期的に拡大していく一方、銅の需給はひっ迫することが予想されます。そこで、地球規模の脱炭素化を達成するために不可欠な銅の需要を満たすには、銅鉱石とリサイクル原料双方の活用が不可欠と言えます。当社グループでは、拡大する需要を支える安定供給体制の構築と、ESGを重視した生産・供給という2つの使命を実現する「サステナブルな銅」を供給するため、JX金属製錬佐賀関製錬所(大分県)で「グリーンハイブリッド製錬」を行っています。(図2)これは、銅鉱石とスクラップの両方を原料として活用し、銅鉱石自ら発する熱を使いリサイクル原料を溶解することで、化石燃料の消費をほとんど要さない製錬方法です。具体的な数値目標としてリサイクル原料比率の向上を掲げており、2040年にはリサイクル原料の比率を50%に拡大すべく、技術開発や原料集荷体制の構築を進めてまいります。これに加え、カーボンフットプリントの削減、責任ある調達、様々なパートナーとの連携・協業(Green Enabling Partnership)等も行ってまいります。

今後、当社グループでは「サステナブルな銅」の進化と普及を目指し、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

上流 電源構成の転換

石炭・ガス等
化石燃料を中心とした
電源構成



風力・太陽光発電等の
再エネ電源の台頭
と転換



4x

MW当たりの発電容量に対し、再エネは化石燃料より約4倍の銅を使用

- 化石燃料: ~1トン/MW
- 再エネ: ~4トン/MW

中流 送配電の拡大

集約型の送配電システム
を通じた電力供給



分散型の送配電
システムへの移行



2x

従来型の供給網に比べ、再エネによる分散型供給網は約2倍の銅を使用

- 集約型: ~10トン/km
- 分散型: ~20トン/km

下流 電力利用の変革

内燃機関をエネルギー源
とした車両設計と
サプライチェーン構築



環境自動車(EV・FCV他)の普及に
伴うエネルギー源の転換

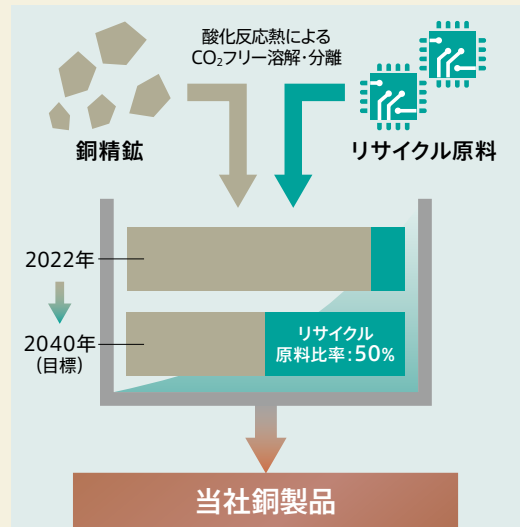


4x

EVは内燃機関車両に比べて約4倍の銅を搭載・使用

- 内燃機関車: 24kg/台
- EV: 94kg/台

▲(図1)脱炭素社会における銅需要の高まりについて



当社は「グリーンハイブリッド製錬」により銅製品を供給。銅鉱石とスクラップの両方を原料として活用でき、銅鉱石自ら発する熱を使いリサイクル原料を溶解することで化石燃料がほぼ不要となる。

▲(図2)グリーンハイブリッド製錬について

サステナブルカッパー・ビジョン
JX金属が目指すサステナブルな銅の姿



詳細については、こちらをご覧ください。

価値観を共有する仲間とともに世界で戦う ～統合新会社のパーパス・バリュー浸透活動～

昭和電工と昭和電工マテリアルズは2023年1月に法人格統合を控えており、統合新会社の持株会社名は「株式会社レゾナック・ホールディングス」、事業会社名は「株式会社レゾナック」に決定しました。

統合にあたり、従業員ワークショップや経営陣による勉強会で「従業員が大切にすべき価値観」に関する議論を行い、パーパス・バリュー(経営理念)を策定しました。統合新会社の目指す姿である「世界トップクラスの機能性化学メーカー」の実現に向けて、パーパス・バリューを体現する人材が成長・活躍できる企業文化の醸成が重要であると考え、2021年12月より浸透活動に取り組んでいます。

パーパス・バリューが当社のあらゆる活動のよりどころになることを目指し、①認知・理解促進、②実体化・自分ごと化、③自走・仕組み化の3つのフェーズを設定しました。

まずは、①認知・理解促進を目的として約2カ月間の徹底した周知活動を実施しました。具体的には、CEOから従業員へのメッセージ発信や経営陣がパーパス・バリューを語るインタビュー動画の配信、タウンホールミーティングを通じた経営陣と従業員の対話などです。

②実体化・自分ごと化フェーズでは、部門の垣根を超えた従業員同士が対話するオンラインイベントを行ったり、階層別研修を実施したりしました。オンラインイベントは日本語・英語・中国語で計10回行われ、約2,400人の従業員が参加。「パーパス・バリューを実践した結果、2030年に会社はどのように変化しているのか」について意見交換しました。参加者から「バリューはそれぞれの解釈を表明し合い認め合うことが大切だと思いました。」などの感想がありました。

これらの取り組みの結果、グローバルを対象とした従業員アンケートでは、パーパス・バリューの理解度は約8割、共感度は約6割であり、一定の成果が出ています。

今後は③自走・仕組み化に向けて、パーパス・バリューの体現を加速する施策(グローバルアワード等)を推進していきます。また4つのバリューに紐づいた人事施策も展開し、パーパス・バリューを体現する自律的・創造的な人材の活躍と文化の醸成を目指していきます。

経営理念

Purpose 存在意義

化学の力で社会を変える

先端材料パートナーとして時代が求める機能を創出し、グローバル社会の持続可能な発展に貢献する

Values 私たちが大切にしている価値観

プロフェッショナルとしての成果へのこだわり

仕事に情熱と誇りを持つ
実力主義、成果にこだわる
結果、グローバルで認められる一流としての実力を持つ

機敏さと柔軟性

挑戦を称賞し失敗に寛容になる
思考と行動に柔軟性とスピードを持つ
結果、組織としての基本速度をあげる

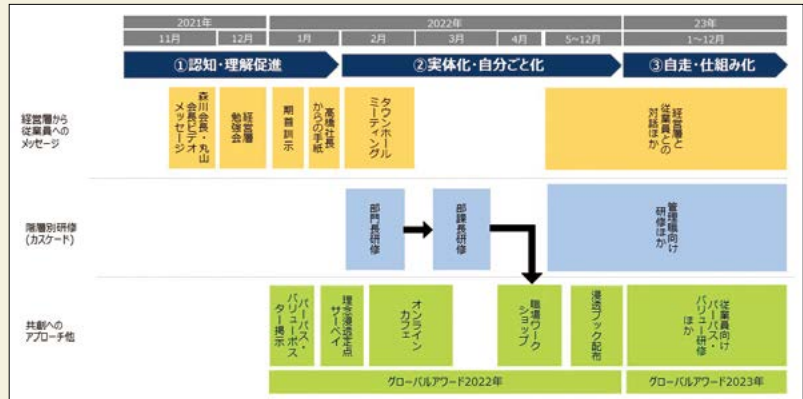
枠を超えるオープンマインド

互いへの信頼と尊重を示す
オープンに、領域を定めず関わりあう
結果、内外のステークホルダーとの共創を実現する

未来への先見性と高い倫理観

化学と真摯に向き合う
数世代先の未来を見通す先見性を持つ
化学技術への自律した倫理観と
全てのステークホルダーに対する誠実さを持つ

▲統合新会社のパーパス・バリュー



▲パーパス・バリュー浸透活動のロードマップ

STEAM教育への取り組み ～次世代を担う子どもたちに向けて～

1. STEAM教育の取り組み

STEAM教育とは、理系教科(STEM*)と探求的な学び(Arts：芸術、リベラルアーツ)を循環・発展させていくプロセスを通じて多面的な物事の見方を促し、解決策を導き出すことを目指す新しい教育のフレームワークです。

当社は事業所周辺地域の学校で出前授業を行い、次世代を担う子どもたちへ「循環する学び」を届けるCSR活動に取り組んでいます。

* STEAM…Science、Technology、Engineering、Art、Mathematicsの頭文字を組み合わせた教育理念のこと。



▲宮の郷木質バイオマス発電所見学会

2. 取り組み事例

①宮の郷木質バイオマス 発電所見学会

茨城県常陸太田市立里美小学校の6年生を対象に宮の郷木質バイオマス発電所をご案内し、バイオマス燃料が環境にやさしいことや排気ガスを処理する仕組み、廃棄物が道路の路盤材・再生砕石など身近なものに再利用されていることを説明しました。木製チップや灰を実際に触ってもらい、バイオマス発電の仕組みをよりリアルに体験してもらいました。



▲子ども向け電気工作体験教室

②子ども向け 電気工作体験教室

京都府舞鶴市と共催で同市の小学校高学年の子どもたちを対象に開催し、子どもたちと「早押しボタン」を製作しました。最後は製作したボタンを使ってクイズ大会を行い、制御回路の仕組みについて学んでもらいました。



▲「大阪科学技術館」にて常設展示

3. 当社ではこんな活動もしています！

①「大阪科学技術館」にて常設展示

当社は1963年の開館当初から「大阪科学技術館」にて常設展示を行っています。本館は、関西に拠点を置く企業や研究機関20社8団体27ブースで構成されており、各出展機関の最新の科学技術を体験型の展示物で学ぶことができます。

②中学生向けキャリア教育

大阪府吹田市立山田中学校にて職業講話を実施し、SDGsと交えた当社事業のご紹介や、当社職員のキャリアについてなどをお話しました。これから生きる世代にとって自分らしい生き方を実現するための1つの機会となれるよう、今後もキャリア教育授業を続けていきます。



大阪科学技術館

【場所】大阪市西区鞆本町1丁目8-4

【開館時間】10:00～17:00

(日・祝は16:30閉館)

【休館日】第1・第3水曜日

夏期休館(8月)、冬期休館(年末年始)

【入館料】無料

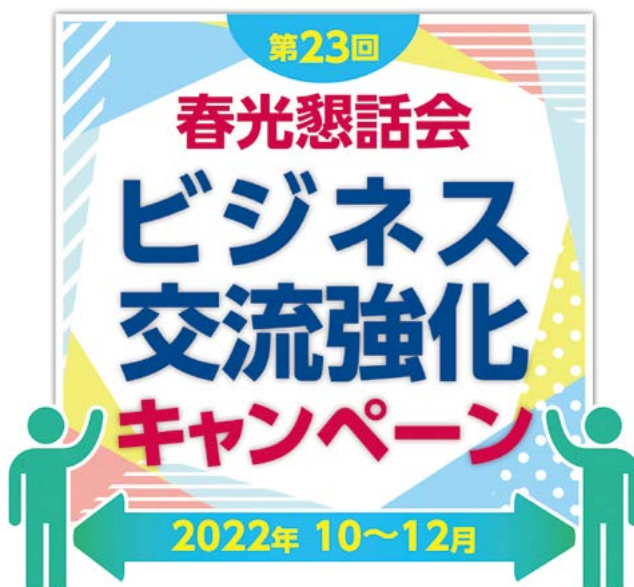
2022年10月～12月 第23回春光懇話会キャンペーン展開中!

春光懇話会営業部会の「ビジネス交流強化キャンペーン」は今年で23回目を迎えることになりました。これもひとえに皆さまの温かいご支援、ご協力の賜物と心から感謝申し上げます。

キャンペーンはコロナの影響で2年に渡り十分な活動をできませんでした。今年は営業部会会員が実際に集合して合同展示会、決起大会を実施しました。

合同展示会では会員各社が商材PRを行い、お互いの会社を改めて知る機会になりました。また、決起大会では営業部会会員が親睦を深めることができ、春光懇話会営業部会の活性化につながっています。

まだ、コロナ環境のため十分な活動はできないかと思いますが、少しずつでも営業部会活動を前進させていく所存ですので引き続きご支援方、よろしくお願いたします。



キャンペーンは大きく以下の3点を主眼にして取り組んでいます。

- ① 会員企業間でお互いのビジネス拡大を図ること
- ② 会員企業の商品を数多くご利用いただき、その良さを知っていただくこと
- ③ グループ企業の従業員とご家族の皆さまに広く春光懇話会を知っていただくこと

第23回キャンペーンの具体的な取り組みは次の通りです。

1. 改訂した春光懇話会ホームページに会員企業が希望する商品などをタイムリーに掲載していただけます。会員各社は自社商品の販売拡大のため、積極的なご活用をお願いします。
2. 春光懇話会をより多くの方に幅広く知っていただく目的で春光クイズを実施していますが、今回も継続します。クイズにご応募いただくことにより、正解者の方にパンフレット裏面掲載の会員会社提供の素敵な賞品が抽選でプレゼントされます。クイズ応募要領ならびに問題はパンフレット11ページの下段に記載していますのでご確認のうえ、ご本人ならびにご家族の皆さまからのご応募をよろしくお願いいたします。

お知らせ

●春光会

○退会

杉森 務 (ENEOSホールディングス)

大谷 邦夫 (ニチレイ)

●春光懇話会会員会社

○退会

日水製薬 (22.9.30)

●地域春光懇話会会長就任

・バルセロナ春光懇話会

Nissan Motor Iberica S.A(Nissan Technical CenterEurope (Spain)) Director 白石 泰介



営業部会だより

春光懇話会営業部会

合同展示会・キャンペーン決起大会開催

2022年9月21日（水）の11時～17時に、AP日本橋にて、営業部会では初めての合同展示会を開催しました。

合同展示会には営業部会・全会員数の3割に当たる26社が出展し、各社が商材などのPRを行うことでお互いの会社を良く知る機会になりました。また、合同展示会には各社が取引先にも来場を呼び掛けた結果、200名以上の来場客を迎えて盛況となりました。

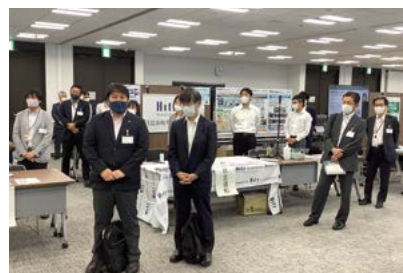
さらに、3年ぶりにキャンペーン決起大会を同会場で13時から行いました。決起大会では以前は懇親会も併せて実施していましたが、懇親会の開催は見送り、NIPPOの朝長キャンペーン実行委員長からのご挨拶をいただくスタイルで実施しました。朝長委員長からは「久しぶりに多くの会員が集まることができ、この機会を活用して会員同士のビジネス交流を大いに図り、一層のビジネス拡大を目指そう」との力強いメッセージを発信していただきました。

現在、営業部会では会員間のビジネス交流が盛んになっており、多数の成果が出ています。今後も一層の営業部会活性化を図っていききたいと思います。

合同展示会



キャンペーン決起大会



朝長キャンペーン実行委員長挨拶



そろそろ結婚をとお考えのみなさま
結婚適齢期のご家族をお持ちのみなさまへ



春光懇話会ファミリークラブ

春光グループのみなさまの“結婚相談所”です

- 入会手続きは簡単です。まずは資料請求を!!
- 春光懇話会ホームページにアクセスしてみてください。



安心できる出会いを提供します。

安心その1

運営は、春光会とそのグループ会社で構成する春光懇話会です。

安心その2

会員を春光グループに関わる方に限定しています。

安心その3

春光グループ各社からの維持会費で運営していますので、会員個人の負担は、入会時の1万円と成約時の7万円です。

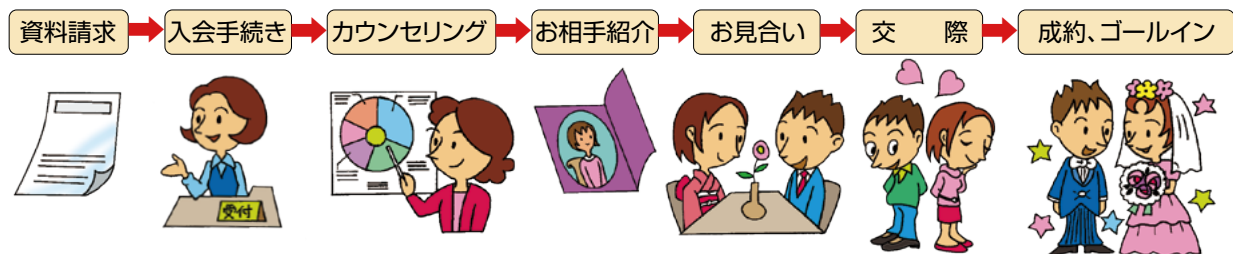
安心その4

資金面などで各社との関係は密接ですが、会員個人のプライバシーは絶対厳守です。当然、会社にお知らせすることは一切ありません。

安心その5

入会から、お相手の紹介、お引合わせ（お見合い）、交際、結婚のご意志確認まで、女性カウンセラーが、会員の意思を尊重しながら、親身になってお手伝いします。

●入会から成約までのステップ



こんな時だからこそ、
婚活の必要性が高まっています！

春光懇話会ファミリークラブ

〒160-8330 新宿区西新宿2-2-1
京王プラザホテル南館9階
TEL&FAX 03(3344)0410
www.shunko.jp/family/family.html

営業日時 火曜日を除く平日および土・日曜日
午前10時～午後5時
休日 火曜日と土・日曜日以外の祝日

スタートはいつも出会いから!



●春光懇話会ファミリークラブは、春光会23社とそのグループ会社98社が支えています。

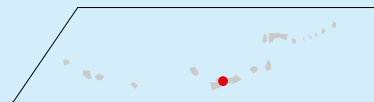
地域春光懇話会 MAP

国内 52 か所

- 札幌春光懇話会
- 函館春光懇話会
- 釧路春光懇話会
- 北見春光懇話会
- 十勝春光懇話会
- 青森春光懇話会
- 盛岡春光懇話会
- 仙台春光懇話会
- 秋田春光懇話会
- 山形県春光懇話会
- 福島春光懇話会
- 茨城春光懇話会
- 栃木春光懇話会
- 群馬春光懇話会
- 埼玉春光懇話会
- 千葉春光懇話会
- 東京多摩春光懇話会
- 神奈川春光懇話会
- 信州春光懇話会
- 山梨春光懇話会
- 新潟春光懇話会
- 石川春光懇話会
- 富山県春光懇話会
- 福井春光懇話会
- 岐阜春光懇話会
- 静岡県春光懇話会
- 愛知春光懇話会
- 豊橋春光懇話会
- 三重春光懇話会
- 大阪春光懇話会

- 京滋春光懇話会
- 兵庫春光懇話会
- 奈良春光懇話会
- 和歌山春光懇話会
- 山陰春光懇話会
- 岡山春光懇話会
- 広島春光懇話会
- 山口県春光懇話会
- 徳島春光懇話会
- 高松春光懇話会
- 愛媛春光懇話会
- 高知春光懇話会

- 福岡春光懇話会
- 北九州春光懇話会
- 佐賀春光懇話会
- 長崎春光懇話会
- 佐世保春光懇話会
- 熊本春光懇話会
- 大分春光懇話会
- 宮崎春光懇話会
- 鹿児島春光懇話会
- 沖縄春光懇話会



海外 28 か所

- シンガポール春光懇話会
- ロンドン春光懇話会
- ニューヨーク春光懇話会
- ロサンゼルス春光懇話会
- 香港春光懇話会
- デュッセルドルフ春光懇話会
- ジョージア春光懇話会
- マレーシア春光懇話会
- 台湾春光懇話会
- ベネルクス春光懇話会
- デトロイト春光懇話会
- パリ春光懇話会
- カナダ(トロント)春光懇話会
- ジャカルタ春光懇話会
- バルセロナ春光懇話会
- サンフランシスコ春光懇話会
- バンコク春光懇話会
- マニラ春光懇話会
- 上海春光懇話会
- 広東春光懇話会
- オーストラリア春光懇話会
- 北京春光懇話会
- ドバイ春光懇話会
- ベトナム春光懇話会
- 韓国春光懇話会
- ミャンマー春光懇話会
- 南アフリカ春光懇話会
- 大連春光懇話会



ベトナム最大の商業都市 ホーチミン

JX石油開発ホーチミン事務所は2008年に開設され、昨年4月にLIM Tower3へ移転しました。当事務所は、ブンタウ沖合にてランドン・フンドン油田の操業を行うグループ会社である日本ベトナム石油の事業支援およびベトナムにおける新規事業開拓を行っています。

ベトナムはインドシナ半島の南北に約1,650km細長く延びており、ハノイを中心とする北部は、ゆるやかな四季がある一方、ホーチミンが位置する南部は雨季と乾季の区分となり、1年を通して平均気温差は小さく25-30℃程で推移しています。ホーチミンの雨季は5-10月頃となり、特に4-5月は年間でも気温・湿度ともに高く、蒸し暑い日が続くなど、ベトナムの中でも暑い地域の1つとなります。

ホーチミンは仏植民地時代から1975年までの間、ベトナム共和国(南ベトナム)の首都として「サイゴン」と呼ばれていましたが、南北統一をきっかけにホー・チ・ミン初代国家主席にちなんで現在の名前に改名されました。人口は約9百万人であり、年々増加の一途をたどっています。街は植民地時代のヨーロッパ風の建造物などが残る一方、ドイモイ政策実施以降は外資による高層ビル建設・都市開発も活発に行われております。外資企業の進出等も盛んであり、ベトナム最大の商業都市でもあります。

一方で、急激な人口増加や経済発展に伴い、市民の足であるバイクや自動車による市内交通量の

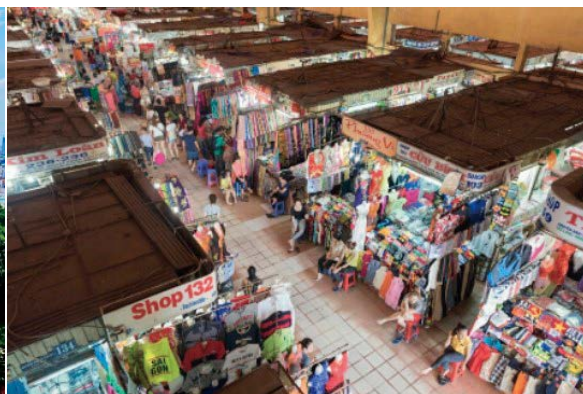


LIM Tower3 (事務所入居ビル(右))

大幅な増加が見られ、交通渋滞の深刻化、交通事故の増大、大気汚染の悪化等の問題も生じています。これらを解消する一つ的手段として、多くの日本企業も参画する都市鉄道建設が進められており、これを軸とした新たな都市交通システム整備が計画されています。新たな都市交通システム整備後は経済社会活動の更なる活性化が期待されています。



サイゴン大聖堂(真ん中)から臨むホーチミンの街並み



ホーチミン中心部にあるベトナム市場の様子

JX石油開発ホーチミン事務所

11th Floor, LIM Tower 3, 29A Nguyen Dinh Chieu Street,
Dakao Ward, District 1, Ho Chi Minh City, Vietnam
☎+84-28-3622-7700